

バイオマス発電のライフサイクルGHGに係る自主的取組等の情報公開について（2025年度分）

2026年6月 株式会社レノバ

FIT/FIP制度に基づくバイオマス発電事業において使用したバイオマス燃料について、事業計画策定ガイドライン（バイオマス発電）に基づき、以下のとおりライフサイクルGHGに係る自主的取組等の情報を公開します。

以下の発電所においては、PKSの持続可能性・ライフサイクルGHGに関するGGL認証を取得しています。したがって、燃料使用量及び固有識別番号等に関する情報は省略しています（※）。

- ・ 御前崎港バイオマス発電所
- 運転開始：2025年1月
- 認証番号：GGL-896860

当社は、ライフサイクルGHG排出量の基準に照らした最大限の排出削減に向け、以下の取組を進めています。

- ・ バイオマス燃料のサステナブル調達方針におけるライフサイクルGHGの永続的な削減に向けたサプライヤーとの連携
- ・ 個別計算を取り入れたライフサイクルGHGの見える化による削減ポテンシャルの特定
- ・ よりライフサイクルGHGが低い新規燃料及び国内バイオマスの導入検討

番号	設備情報									燃料情報							ライフサイクルGHG		
	設備ID	認定事業者	設備名称	新規認定 年度	変更認定 年度	バイオマス比 率	バイオマス比 率考慮後 出力 (kW)	発電専用 ／熱電併 給	発電効率 等	開示単位	燃料区分	燃料名	収集地域	持続可能 性の確認方 法	使用量(t)	固有識別 番号	確認方法	計算法	算定値 (g- CO2eq/M J電力)
1	OH66069C22	合同会社御前崎港バイオマスエナ ジー	御前崎港バイオマス発電所	2017		100%	74,950	発電専用	※	収集地域	C	輸入木質ペレット（製材等 残材、林地残材等）	北米、アジ ア	FSC, PEFC等	139,000	※		既定値/個 別計算	30.37
2	OH66069C22	合同会社御前崎港バイオマスエナ ジー	御前崎港バイオマス発電所	2017		100%	74,950	発電専用	※	収集地域	C	PKS	アジア	GGL	※	※	GGL	個別計算	26.02